

## 2019 年度

### ソフィア・4月号

ご入園、ご進級おめでとうございます。

日本においても、新しい元号となる今年、ソフィアの保育理念の下、子どもたちひとりひとりの発達を理解し、丁寧な保育を行うこと、気持ちをあらたに進めてまいります。

保護者の方といつも繋がりを持ち、大切な子どもたちの可能性を最大限に伸ばしていきたいと考えます。どうぞよろしく願いいたします。

台湾の小学校の先生と話しをする機会がありました。今、小学生の子どもをもつ台湾の保護者はとても英語教育に熱心になっている。と聞きました。

日本においても英語は来年4月から小学校5.6年生の正式教科となり、英語の教科書には600~700語の単語が盛り込まれているそうです。(2019.3.30産経新聞参考) 使える英語が身につくことは、さまざまな国の文化を知る機会もふえ、子どもたちの視野が広がるのではと期待します。

が、「母語」の大切さも忘れず、乳幼児期に美しい日本語を私たちは伝えていきたいと思えます。私たちは頭の中で言葉に置き換えてありとあらゆることを考えます。就学までの大事な乳幼児期に、たくさん遊ぶ中で美しい言葉、楽しい言葉、丁寧な言葉、前向きに生きられる言葉勇気が出る言葉をいっぱい子どもたちにふりかけて、その言葉を、身につけてほしいと願います。

SNSが発達し、自分が思わず発した言葉がまたたくまに1人歩きする時代に自ら考え、自ら行動し、真に賢く生きていける人となるための種を乳幼児期に撒いていきたいと思えます。

職員一同、思いをひとつにして、より良い保育になりますよう努力していきます。新年度、どうぞよろしく願いいたします。

R と L 聞き分けられぬ耳でよし 日本語をまずおまえに贈る

俵 万智